



35周年記念講演会の様子

# としがたん

第209号  
平成28年8月1日  
宇都宮市立  
中央図書館  
東図書館  
南図書館  
上河内図書館  
河内図書館



**第209号の主な記事**

1面 35周年記念講演会・読書生活  
2面 35周年記念事業・図書館出前講座・ぶらりさんぽ  
3面 図書館サービスあれこれ・調べ方のツボ  
4面 としよかんめぐり… 第15回下野市立南河内図書館



講師の著書を展示



開館情報が掲載された広報

## 読書生活



宇都宮ずいひつの会会長  
小島 延介

書棚は旅でいっぱい

宇都宮ずいひつの会の作品集『あけぼの』も、市立図書館の歴史と同じく今年二十五号を数える。

私が随筆を書きだしたのは五十代半ば、これから先の長い人生にながしか熱中できるものはないかと模索したところ、かつては毎日記事を書いていたことを思い出し、随筆なら書けるだろうと始まった。当然ながら随筆と新聞記事とは基本的に違う。

そこで随筆・エッセーの名作を読んだ。最も参考になったのが、一九八〇年代に刊行された『日本の名随筆』。全百巻のうち「旅」「宿」「駅」「蕎麦」「酒」などに盛られた作品から、人間の世界はなんと広く豊かなのだと実感する。

以来、古今の名作を一冊でも多く読もうと心がけるのだが、旅行地理検定試験を受けたりするから、書棚には旅ものばかりが増えていく。これでは映像が浮かんでくる文章、深みのある随筆は書けないと自覚してはいるのだが。

# 市制120周年および宇都宮市立中央図書館 開館35周年記念事業

## 企画展

中央図書館では、6月22日から7月19日まで、1階と3階のロビーで、宇都宮市の歴史を、写真や関連資料で振り返りました。『写真アルバム 宇都宮市の昭和』（いき出版2016刊）に掲載された写真の中の16枚のパネルや、図書館所蔵の宇都宮の写真集等を展示し、現在の宇都宮市が、大きく発展したことを紹介しました。

来館された市民の方々の中には、懐かしそうに写真をご覧になる方もいらっしゃいました。  
また、中央図書館開館35周年にあたり、開館当時のパンフレットや図書資料等も併せて展示しました。



さらに、クイズラリーも行いました。宇都宮市が市になった年と中央図書館が開館した年を答えていただきました。参加された市民の方には、市制120周年記念グッズを差し上げました。  
中央図書館には、今回展示した資料の他にも、3階地域資料コーナーで宇都宮に関する資料を多数所蔵しています。ぜひ、おいでください。



## 講演会

7月10日（日）今年開館35周年を迎える中央図書館において、紀伊國屋書店社長 高井昌史氏をお迎えし「中央図書館開館ものがたり」と題して講演会を開催しました。

中央図書館の開館前後の様子や、出版界の現状などをお話しいただきました。35年前に思いを馳せながら、皆さん熱心に話しに聞き入っていました。



## 図書館出前講座

読み聞かせ講座（入門編）

今回は、陽南小学校読み聞かせボランティア「まつぼっくり」の依頼を受けて、陽南小学校図書室に伺い、「読み聞かせ講座（入門編）」を開催しました。学校で読み聞かせをするにあたっての、ボランティアとしての心構えや、基本的な絵本の選び方、読み方のコツなどについてお話ししました。受講されたみなさんは、これから活動をされる初心者の方からベテランの方までいらっしやいましたが、熱心に聴いてくださいました。  
図書館出前講座では、学校での読み聞かせ講座の他に、家庭での読み聞かせ講座や、図書館資料の活用術なども開催いたします。ぜひ、ご活用ください。



奈坪川と、ポプラ並木のある遊歩道  
（東図書館近辺）

東図書館の東側には、奈坪川が流れています。水源は、河内図書館の向かい側の奈坪台ゆうすい公園内にあり、川は石川、東大川、江川、鬼怒川、利根川と名前を変えながら、やがて太平洋に注ぎます。

その奈坪川沿いには、ポプラ並木のある遊歩道があります。この遊歩道は、平成15年に宇都宮百景に選定されています。遊歩道の途中には様々なオブジェがあり、その中でも「七福橋（しちふくばし）」にある音の聞こえる遊具付きのベンチは、子どもたちが楽しそうに遊ぶ憩いの場所になっています。

ご来館の際には、四季折々に姿を変える遊歩道を歩いてみてはいかがでしょうか。



# 図書館サービス あれこれ



## 「商用オンライン データベース」編

「商用オンラインデータベース」は、インターネットを利用して企業等が構築した有料の情報サービスです。宇都宮市の図書館では、いくつかのデータベースを契約し、利用者に無料で提供しています。

### 【「聞蔵Hビジュアル」(朝日新聞)

「朝日新聞」「AERA」「週刊朝日」「知恵蔵」「アサヒグラフ」を収録。朝日新聞は明治12年の創刊から昭和64年までの紙面、昭和60年から当日の朝刊までの記事が検索可能。人物データベースもあり。(3万5千人収録)

【利用できる図書館／全国図書館】

### 【「ミタス文書館」(読売新聞)

昭和61年以降の「読売新聞」と、平成元年からの「The Japan News」を収録。「現代人名録」の人物検索も利用可能。

【利用できる図書館／中央図書館】

### 【日経テレコン21】(日経4紙)

「日本経済新聞」「日経産業新聞」「日経流通新聞」「日経金融新聞」を収録。(収録範囲は媒体により異なる。) 企業検索や役員情報検索も利用可能。

【利用できる図書館／東図書館】

### 【ジャパンナレッジ】(事典・辞書)

「日本大百科全書」「日本国語大辞典」「ランダムハウス英和大辞典」「日本人名大辞典」など30以上の事典・辞書を検索可能。

【利用できる図書館／南図書館】

### 【D1・Law・303】(法情報)

法情報総合データベース。「現行法規」「判例体系」「法律判例文献情報」等を利用可能。

【利用できる図書館／中央・東・南図書館】

### 【官報情報検索サービス】

昭和22年5月3日から当日発行分までの官報が検索可能。

【利用できる図書館／中央・東・南図書館】

### 【ポプラーディアネット】

こども向けのインターネット百科事典。音声・映像資料もあり。

【利用できる図書館／南図書館】

各データベースは、各図書館の利用者用インターネット端末機で使うことができます。ご利用の際は、端末利用申込書をご記入いただき、カウンター職員にお声がけください。1枚10円でプリントアウトもできます。(※一部制限有)



実際に図書館で質問を受けた事例を紹介するコーナーです。

## 調べ方

地名について調べるには『角川日本地名大辞典』が便利です。そこには御幸ヶ原はかつて「豊郷村の大字名」で「地名は明治天皇が旧陸軍の演習視察のため当地に行幸したことになむ」との記載がありました。宇都宮市の歴史を調べる際の基本資料となる『宇都宮市史』には、明治14年明治天皇が「平出が原で合同大演習を天覧」、その後明治25年、42年と合わせて天覧軍事演習が3回行われたとの記載があります。さらに地域を絞り豊郷地区史、御幸ヶ原小学校創立記念誌を調べたところ、いずれも明治天皇の行幸と大演習が地名の由来になったとの説明があり、複数の資料で同じ情報が確認できたことから回答を確定しました。

## 回答

「御幸行幸」には天皇が外出するという意味があります。明治時代、「平出が原」で陸軍軍事演習が3回行われました。この演習は明治天皇を迎えて盛大に挙行されたものであったことから、後に周辺の地を御幸ヶ原と呼ぶようになりました。

## 参考文献

- 『角川日本地名大辞典9 栃木県』(角川日本地名大辞典編纂委員会／編 1984年)
- 『宇都宮市史第八巻近代編II』(宇都宮市史編さん委員会／編 1981年)
- 『郷土史 豊郷のすがた』(豊郷地区郷土史編さん委員会／著 1999年)
- 『みゆきがはら創立十周年記念誌』(宇都宮市立御幸が原小学校／編 1986年)

中央図書館作成

## ファイル 15

「御幸ヶ原(地名)の由来が知りたい」



# としよかんめぐら

## 第15回 下野市立南河内図書館

今回は、下野市立南河内図書館を訪ね、図書館長と司書の伊澤さんからお話を伺いました。

下野市は南河内、石橋、国分寺の3つの町が合併して平成18年に誕生した市で、図書館も3館あります。そのうちのひとつ、南河内図書館は、昭和62年に開館しました。国道新4号線の南薬師寺交差点を東に数百メートル入った住宅街の中にあります。

### ■特徴

石橋図書館はグリム関係と郷土資料、国分寺図書館は医療系図書、そして、南河内図書館は児童書に力を入れていきます。



外観

南河内図書館では、子ども向けの催し物を、毎月2つ開催しています。ひとつは、「紙しばいと読み語り&パネルシアター」。こちらは、読み聞かせのボランティアが行っているおはなし会です。そして、もうひとつ



は、赤ちゃんとその保護者向けの講座「赤ちゃんといっしょ」です。毎回、講師を招いて開催されます。ベビーマッサージや保育士による子育てについての講演などを行った後、司書が、絵本の紹介や読み聞かせを行っています。

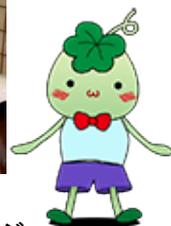
他には、毎年「子ども司書」の体験講座を開催しています。3日間の講座を受講すると、「子ども司書」に認定されます。「子ども司書」は、おはなし会などのイベントや、季節の本の紹介などで活躍しています。

### ■利用するには

利用できるのは、下野市に在住・在勤・在学、または広域利用協定を結んでいる市町の在住者です。貸出カードを作るには、氏名と住所を証明できるもの（運転免許証や健



赤ちゃんといっしょ  
～絵本とベビーマッサージ



康保険証など）をお持ちください。

### ■図書館員から一言

児童書のほか、クラシックのCDも充実しています。どうぞご利用ください。

お話を伺った館長の伊澤さん（左）と



資料	貸出冊数	貸出期限
図書・紙芝居	10冊	2週間
雑誌	5冊	
CD・カセット	2点	
DVD	2点	
ビデオ	2点	



### DATA

#### 下野市立南河内図書館

■所在地 〒329-0493

下野市田中 681-1

■連絡先 0285-48-2395

■休館日 毎週月曜日・祝日・年末年始・特別整理期間

■開館時間

9:00~19:00

■ホームページ

<http://www.library.shimotsuke.tochigi.jp/index.asp>

### 館報としよかん 第209号

ホームページ <http://www.lib-utsunomiya.jp/>



(編集発行)

中央図書館	明保野町7番57号	〒320-0845	Tel028-636-0231
東図書館	中今泉3丁目5番1号	〒321-0968	Tel028-638-5614
南図書館	雀宮町56番地1	〒321-0121	Tel028-653-7609
上河内図書館	中里町182番地1	〒321-0414	Tel028-674-1123
河内図書館	中岡本町3397番地	〒329-1105	Tel028-673-6782

### ◆編集後記

夏といえば一番の風物詩は祭りと花火。でも実際に行くのは混んでしまつて……と思う方は、図書館にある祭りや花火の本を読んでみてはいかがでしょう。児童書や楽しい絵本もたくさんありますよ。  
(中央)